

障害保健福祉関係主管課長会議

(平成17年11月11日)

資料一覧

- 資料1-1 障害者自立支援法案の審議状況
- 1-2 第163回特別国会において新たに示された事項について
- 資料2 施行に向けた当面のスケジュールについて
- 資料3 当面の支給決定の取扱いについて
- 資料4 制度の広報について
- 資料5-1 利用者負担について
- 5-2 補足給付等について
- 資料6 地域生活支援事業について
- 資料7-1 自立支援医療費の支給認定に関する事務
- 7-2 指定自立支援医療機関の指定に関する事項
- 7-3 自立支援医療費の支給認定に係る実施要綱等について
- 7-4 各種様式について
- 資料8 医療観察法の施行等について

(参考資料)

- ・ 官報(平成17年11月7日(月):法律第百二十三号 障害者自立支援法)
- ・ 10月6日全国会議及びヘルプデスクへ提出された質問事項(制度改正関係)について

障害者自立支援法案の審議状況

※ 敬称略

第162回国会

2月10日 「障害者自立支援法案」閣議決定・国会提出

4月26日 衆・本会議 趣旨説明・質疑
中根 康博（民主） 古屋 範子（公明）

27日 衆・厚生労働委員会 提案理由説明

5月11日 衆・厚生労働委員会 法案質疑①（5時間）
石崎 岳（自民） 30分 古屋 範子（公明） 30分
阿部 知子（社民） 30分 石毛 鏡子（民主） 90分
園田 康博（民主） 90分 山口 富男（共産） 30分13日 衆・厚生労働委員会 法案質疑②（7時間15分）
園田 康博（民主） 30分 中山 泰秀（自民） 45分
小林千代美（民主） 60分 山口 富男（共産） 30分
阿部 知子（社民） 30分 松野 信夫（民主） 60分
山井 和則（民主） 60分 泉 健太（民主） 60分
中根 康浩（民主） 60分17日 衆・厚生労働委員会 参考人質疑①
森 祐司（社会福祉法人日本身体障害者団体連合会事務局長）
笹川 吉彦（社会福祉法人日本盲人会連合会長）
尾上 浩二（特定非営利活動法人DPI日本会議事務局長）
松友 了（社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会常務理事）
小松 正泰（財団法人全国精神障害者家族会連合会理事長）
安藤 豊喜（財団法人全日本聾唖連盟理事長）
大濱 眞（社団法人全国脊髄損傷者連合会副理事長）
藤井 克徳（日本障害者協議会常務理事）18日 衆・厚生労働委員会 法案質疑③（7時間）
榊屋 敬悟（公明） 60分 城島 正光（民主） 50分
馬淵 澄夫（民主） 40分 水島 広子（民主） 90分
五島 正規（民主） 120分 山口 富男（共産） 30分
阿部 知子（社民） 30分19日 衆・厚生労働委員会 参考人質疑②
輪島 忍（社団法人日本経済団体連合会労働政策本部雇用・労務管理
グループ長）
長谷川裕子（日本労働組合総連合雇用法制対策局長）
土師 修司（特定非営利活動法人障害者雇用部会副理事長）
竹中 ナミ（社会福祉法人プロップ・ステーション理事）
高橋 清久（藍野大学学長）

6月 7日 衆・厚生労働委員会 参考人質疑③
 松浦 稔明 (坂出市長)
 山本 文男 (全国町村会長)
 江草 安彦 (日本重症児福祉協会理事長)
 中西 正司 (全国自立生活センター協議会代表)
 白沢 仁 (障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会事務局長)
 佐藤 順恒 (医療法人社団順風会上尾の森診療所院長)

7月 1日 衆・厚生労働委員会 法案質疑④ (4時間30分)
 園田 康博 (民主) 60分 山井 和則 (民主) 45分
 五島 正規 (民主) 65分 水島 広子 (民主) 40分
 山口 富男 (共産) 30分 阿部 知子 (社民) 30分

6日 衆・厚生労働委員会 法案質疑⑤ (6時間)
 菅原 一秀 (自民) 30分 吉野 正芳 (自民) 30分
 横路 孝弘 (民主) 60分 泉 房穂 (民主) 60分
 中根 康浩 (民主) 60分 泉 健太 (民主) 30分
 三井 辨雄 (民主) 30分 山口 富男 (共産) 30分
 阿部 知子 (社民) 30分

8日 衆・厚生労働委員会 法案質疑⑥ (2時間10分)
 福島 豊 (公明) 30分 藤田 一枝 (民主) 30分
 橋本 清仁 (民主) 30分 高橋千鶴子 (共産) 20分
 阿部 知子 (社民) 20分

・八代英太他2名より修正案の提案

13日 衆・厚生労働委員会 法案質疑⑦・採決 (4時間50分)
 藤田 一枝 (民主) 10分 阿部 知子 (社民) 10分
 大村 秀章 (自民) 30分 高木美智代 (公明) 30分
 石毛 鏝子 (民主) 120分 五島 正規 (民主) 30分
 山口 富男 (共産) 30分 阿部 知子 (社民) 30分

・採決等の状況

- 〔・修正案及び原案：賛成多数 (自民、公明)
- 〔・附帯決議 (自民、公明、民主提案)：全会一致

15日 衆・本会議において可決

衆・厚労委 質疑7回 (延べ36時間45分) 参考人質疑3回 (参考人計19人)

7月22日 参・本会議 趣旨説明・質疑
 平田 健二 (民主) 鱈淵 洋子 (公明)

7月26日 参・厚生労働委員会 提案理由説明

28日 参・厚生労働委員会 法案質疑 (6時間)
 清水嘉与子 (自民) 30分 坂本由紀子 (自民) 60分
 朝日 俊弘 (民主) 55分 山本 孝史 (民主) 55分

足立 信也 (民主) 55分	草川 昭三 (公明) 55分
小池 晃 (共産) 25分	福島みずほ (社民) 25分

8月8日 衆議院解散に伴い審議未了により廃案

参・厚労委 質疑1回 (延べ6時間)

第163回国会

9月30日 「障害者自立支援法案」閣議決定・国会提出

10月 5日 参・本会議 趣旨説明・質疑
下田 敦子 (民主)

6日 参・厚生労働委員会 提案理由説明・法案質疑① (6時間)

小林 正夫 (民主) 30分	朝日 俊弘 (民主) 100分
坂本由紀子 (自民) 40分	中村 博彦 (自民) 40分
西島 英利 (自民) 45分	草川 昭三 (公明) 30分
遠山 清彦 (公明) 25分	小林美恵子 (共産) 25分
福島みずほ (社民) 25分	

7日 参・厚生労働委員会 地方公聴会 (大阪)

中尾 正俊 (大阪府医師会理事)
古田 朋也 (障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議事務局長)
竹中 ナミ (社会福祉法人プロップ・ステーション理事長)
播本 裕子 (大阪知的障害者育成会吹田支部事務局長)
塚本 正治 (大阪精神障害者連絡会事務局長)

11日 参・厚生労働委員会 法案質疑② (6時間)

家西 悟 (民主) 70分	辻 泰弘 (民主) 70分
森 ゆうこ (民主) 70分	中原 爽 (自民) 30分
鰐淵 洋子 (公明) 30分	紙 智子 (共産) 45分
福島みずほ (社民) 45分	

13日 参・厚生労働委員会 法案質疑③・採決 (6時間)

水落 敏栄 (自民) 30分	家西 悟 (民主) 15分
島田智哉子 (民主) 55分	津田弥太郎 (民主) 55分
下田 敦子 (民主) 55分	谷 博之 (民主) 30分
草川 昭三 (公明) 20分	遠山 清彦 (公明) 10分
小池 晃 (共産) 45分	福島みずほ (社民) 45分

・採決等の状況

- 〔・ 原案：賛成多数 (自民、公明)
- ・ 附帯決議 (自民、公明、民主提案)：賛成多数 (自民、公明、民主)

14日 参・本会議において可決

参・厚労委 質疑3回 (延べ18時間)	地方公聴会1回 (公述人5人)
---------------------	-----------------

10月18日 衆・本会議 趣旨説明・質疑
菅原 一秀 (自民) 菊田真紀子 (民主) 高橋千鶴子 (共産)

19日 衆・厚生労働委員会 提案理由説明

21日 衆・厚生労働委員会 法案質疑① (6時間)

大村 秀章 (自民)	40分	松浪 健太 (自民)	25分
福岡 資麿 (自民)	25分	榊屋 敬悟 (公明)	30分
阿部 知子 (社民)	30分	園田 康博 (民主)	90分
笠井 亮 (共産)	30分	柚木 道義 (民主)	60分
糸川 正晃 (国民)	30分		

25日 衆・厚生労働委員会 参考人質疑

亀井 利克 (名張市長)
松永 正昭 (社会福祉法人コミュニティーネットワークふくい専務理事)
浅輪田鶴子 (さいたま市手をつなぐ育成会会長)
相澤 與一 (福島県精神障害者家族会連合会会長)
水谷 幸司 (全国心臓病の子どもを守る会事務局次長)
広田 和子 (精神医療サバイバー)

26日 衆・厚生労働委員会 法案質疑② (5時間)

福島 豊 (公明)	30分	林 潤 (自民)	30分
菊田真紀子 (民主)	30分	田名部匡代 (民主)	30分
五島 正規 (民主)	60分	山井 和則 (民主)	60分
笠井 亮 (共産)	30分	阿部 知子 (社民)	30分

28日 衆・厚生労働委員会 法案質疑③・採決 (5時間)

木原 誠二 (自民)	30分	福島 豊 (公明)	30分
郡 和子 (民主)	40分	村井 宗明 (民主)	40分
園田 康博 (民主)	60分	仙谷 由人 (民主)	40分
笠井 亮 (共産)	30分	阿部 知子 (社民)	30分

・採決等の状況：賛成多数 (自民、公明)

31日 衆・本会議において可決・成立

衆・厚労委 質疑3回 (延べ16時間) 参考人質疑1回 (参考人6人)

合計

厚労委 質疑 14回 (延べ76時間45分)

参考人質疑4回 (参考人計25人)、地方公聴会1回 (公述人5人)

11月 7日 公布 (平成17年法律第123号)